

芦ノ湖ラウンジ

芦ノ湖ラウンジは、箱根のシンボルである大きな湖に面した風景を楽しみながらリラックスできる場所です。窓のすぐ外には花の広場があり、春にはスミレや富士桜、5 月と 6 月にはサンショウバラ（*Rosa hirtula*）、夏の後半には各種アザミなど、季節ごとにさまざまな花が咲きます。近くには、鳥の餌場があります。ツグミは、背中と羽が暗褐色で、白い腹に黒い点があります。イカルは灰色で頭が黒く、くちばしが明るい黄色です。

晴れた日には、景観の左手奥にそびえ立つ冠山が見えます。箱根の最も新しい山のひとつで、約 3,000 年前に大規模な火山噴火で隣接する神山の崩壊が引き起こされて形成されました。溶岩の流れにより、独特の形状の新しい頂きが形作られました。ラウンジの窓から見える冠山は、想像力を少し加えると、周囲を調べているクマのように見えます。山の斜面は茂みで覆われ、季節によって外観が変わり、春と夏に特に色鮮やかになります。